



71号

March 2023年(令和5年)3月

天白区社協 検索



ぱわわとは? 天白を元気にする力(パワー) 地域をつなげる輪(わ)と和める(わ)たまり場づくり そんな思いがひとつになって ぱわわ と名づけました!

[発行] 社会福祉法人名古屋市天白区社会福祉協議会 〒468-0015 名古屋市天白区原一丁目301 原ターミナルビル3階 TEL809-5550 FAX809-5551 E-mail:tenpakuVC@nagoya-shakyo.or.jp



視覚障がいその他の理由で活字のままでは読むことが困難な人のために、営利を目的とする場合を除き「録音図書」「点字図書」「拡大図書」等の製作を認めます。

クローズアップ!

「第5次天白区地域福祉活動計画」策定します



天白区社協キャラクター まんてん

基本目標

「住みつづきたい まち天白」をめざして

天白区社会福祉協議会では、人々が“お互いさま”の精神で支え合いながら、誰もが自分らしく暮らしていける地域社会をめざして、地域福祉活動やボランティア活動の推進、専門機関との連携を計画的に進めるため、天白区民の参加を得て「地域福祉活動計画」を策定しています。



想いを形に

令和6年度からの5か年計画として進められる「第5次天白区地域福祉活動計画」の策定作業を令和5年度に取り組みます。第5次計画では第4次計画までの取り組みを継承する部分と現状の福祉課題解決に向けた新しい取り組みとをバランスよく取り入れていきたいと考えております。計画の策定・推進について、天白区民の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

コロナ禍でも頑張っています! 学区の地域福祉活動



天白学区地域福祉推進協議会

新しい3つの取り組み

天白学区では、「学区福祉プラン」を令和元年に策定して地域福祉を進めています。コロナ禍で思うように進まなかったり、担い手の不足や高齢化だったり、様々な問題を抱えながら「やれることから」、「地道に少しずつでも前向きに」の気持ちで取り組んできました。

天白学区地域福祉推進協議会 会長 伊藤 邦夫さん



2 天白学区子育てサロン開設

R4.11月~



主任児童委員(2名)を中心として、民生委員児童委員協議会と天白学区地域福祉推進協議会が共催で子育てサロンを開設しました。

このサロンの特色は、島田第1保育園地域子育て支援センターの保育士さんや保健センターの保健師さんにご協力いただき、参加者同士の交流や情報交換だけでなく気軽に0~2歳程度のお子さんの育児に関する相談ができることです。

天白学区では、既に天白保育園と共催で子育て「ふたばサロン」を年4回実施しており、学区2か所目の子育てサロンになります。

日時: 原則毎月第1月曜日 10:00~11:30(出入り自由) (1月・5月は祝日の関係で変更あり) 対象: 天白学区在住 0~2歳程度のお子さんとその保護者 場所: 天白コミュニティセンター (天白区島田三丁目912番地) 参加費: 無料 事前申込: 不要 内容: お母さん同士の交流・情報交換/保育士・保健師による育児相談/子育て中のお母さん同士の交流や情報交換「親子の憩いの場」としてお気軽にご参加ください!

1 “孤独死”STOP! 運動の実施

R4.7月~

学区福祉プラン「住民同士の顔の見える関係づくり」で設置した「つながり部会」の話し合いから、「ささやかなお節介が命を救う」をテーマに始まった取り組みです。まずは、地域の区政協力委員と民生委員児童委員の関係作りが大切だと考え「顔合わせ会」を実施。天白コミュニティセンターや天白区西部いきいき支援センターのご協力もいただき、事業実施に至りました。



区政協力委員と民生委員児童委員との顔合わせ

《運動概要》

ご近所さん

いつもと様子が違いおかしい!?

- 新聞・郵便物がたまっている。 ●夜になっても洗濯ものが取り込めていない。 など

こんな場面に 対応できるように

学区で「安否確認」できる

仕組みを作り活かしたい

手遅れになったり、発見が遅れたりすることを防止できるよう「地域の見守りの目」を増やしていく。

《安否確認の流れ》

何か異変が疑われるが、緊急事態かどうか不明のケース

連絡

天白コミセン

連絡

天白学区推進協議会を中心に 区政協力委員・民生委員児童委員と協力して安否確認

連絡

天白区西部いきいき支援センター

※天白学区地域福祉推進協議会と連携して安否確認

※命に関わる緊急事態と思われるケース⇒救急や警察に連絡

3 子ども食堂 ぱくぱく 開設

R4.5月~

当初は、稲熊代表がコミュニティセンターで始めた活動について、天白学区地域福祉推進協議会が支援する形で共催となりました。地域の子どもやその保護者が食事を通して和気あいあいと交流できる場所を目指しています。

日時: 原則毎月第4土曜日 11:30~13:30(出入り自由)(※変更の場合あり) 対象: 天白学区在住 子どもとその保護者(予約制 先着30名) 場所: 天白コミュニティセンター (天白区島田三丁目912番地) 参加費: 子ども無料、18歳以上300円 内容: 子どもやその保護者の食事を通じた交流や情報交換 申込: 子ども食堂「ぱくぱく」代表 稲熊真由美(090-3559-0719) お気軽にご参加ください!



食事だけでなく子どもが楽しく取り組めるメニューもあるよ!

Instagram





No.62 ぽわわ 介護目録

### 認知症の人の世界を知る(その59) 『家族だから気付くこと・気付かないこと』

Sさん(94歳女性)のお話です。Sさんは9年前に長年介護してきた夫を看取った後、ひとり暮らしとなり、遠方の娘が月に1度様子を見ていました。

ある日、娘がSさんとテレビのお笑い番組を観ていると、お笑い好きなSさんはずっと無表情でした。気になった娘は「何で笑わないの?」とSさんに聞くと「何が面白いのか分からん。」と返答。「もしかして…」と思った娘はSさんの身辺を調べてみると、いつも整理されていたタンスの中が乱雑になっていたり、趣味の編み物の毛糸が押し入れいっぱい買い溜めであったり、お話し好きなSさんが近所の井戸端会議に全く参加していなかったりと次々に異変を見つけました。

娘は、すぐに福祉課等に相談して介護保険の申請を行い、受診にも同行。Sさんの診断結果は認知症でした。その後、娘は訪問回数を増やし、介護サービスの利用を開始するなどして今に至り、Sさんの笑顔が戻ってきました。

認知症の方は馴染みの生活・環境に身を置くと落ち着いて生活できます。Sさんは80年以上住み慣れた家で暮らしていたので、多少のトラブルは長年の馴染みの感覚で補うことで、認知症があっても大まかな生活は維持できていました。そのため、たまに会う娘は「母は大丈夫」と思えてしまい、実際は起きていたSさんの変化に気付くにくくなっていました。

日曜の昼下がりに、Sさんは娘の顔を見るなり浴槽に湯を張り始めました。娘は「こんな時間に何やってんの!」と怒ると、Sさんは「そんなのいいから早く風呂に入っておいで!」と返答。そのSさんの返答は、娘が幼い頃言われたお風呂の声掛けのそのままでした。娘は苦笑いしながらもSさん(母)の声掛けを懐かしく感じていました。(モカ)



No.71 ぽわわ 子育て日記

### “好きが高じて…” 広汎性発達障害を抱える息子と母の日々の暮らし

B君は「食」に興味があります。食べ物の絵本やごはん屋さんのメニュー、食料品のチラシなどを見るのが好きです。最近では料理番組を録画して何度も繰り返し観るのが日課です。B君から「これ食べたい!あれ作って!」のリクエストが日に日に増えていきます。わたしは料理が苦手なので、簡単なものは作ってみますが、時間をかけた、手の込んだものは作りません。ある日、B君が「オニオングラタンスープを作ってほしい。」とリクエストしてきました。オニオングラタンスープとは、玉ねぎをゆっくり飴色になるまで炒めてスープを作り、チーズをのせたフランスパンを浮かべ、オーブンで焼く料理です。「そんな時間のかかりそうな料理、作たくないな…作っても食べないだろうなあ。」これがわたしの本音でした。というのも、B君は玉ねぎが大の苦手なんです。どんなに細かくしてハンバーグやカレーに混ぜても見つけ出してしまっ

ど嫌いなんです! それなのに玉ねぎが主役のメニューをリクエストしてくるなんて…。「玉ねぎが嫌いなB君には食べられないんじゃないの?」と伝えても毎日しつこく作ってほしいと言われました。一度作って食べられないと分かるまで納得しないだろうなと思い、わたしはオニオングラタンスープを作ることにしました。B君はとても喜んで、出来上がったスープを嬉しそうに眺めていました。「こんなに喜ぶなら、食べてくれなくてもいいや」と思っていたら… B君は「美味しい!美味しい!また作って!」と言ってペロッとたいらげてしまいました。あんなに嫌がっていた玉ねぎをあっさり受け入れたのでした。こだわりの強いB君なので、一度苦手意識を持つと固く心を閉ざしがちですが、ちょっとしたことがきっかけで苦手を克服することもあるんですね。わたしもB君のリクエストに応えていくうちに料理が上達していくのかな…なんて思いました。(ナッチ)


## 表山学区 天白区内のサロンを知ろう! ~障がい児・者向けサロン編~ ひまわりの会

「ひまわりの会」は、表山学区を中心に活動を行う、子どもの発達や障がい、「我が子がちょっと気になる…」など、子育てに悩みを持つ親のおしゃべり会です。社会環境に出ていく我が子が、みんなと同じ「普通」ができるかな?と不安に思うこと、成長していく中で勉強に遅れがでたり、友だちとトラブルになってしまったり…子どものために、何ができるんだろう?と悩む気持ちを誰にも相談できずに抱え込んでしまっているお母さん・お父さんもいると思います。「ひまわりの会」では現在、幼稚園・保育園児から成人まで、様々な年齢の子どもの親が約5~7名ほど参加しています。中には学校に通うことが難しくなってきた子どもの親も参加するなど、障がいに限らず、子ども自身や子どもを取り巻く環境への悩みについて共有・情報交換できる場となっています。参加者は和気あいあいとした雰囲気の中で、おしゃべり会を開いています。「最近、こんなことがあってね〜。」「うちの子もそんな経験あった!」「うちはこうしてたよ。」「こんな方法はどうか?」など、実際に経験してきた出来事を通してアドバイスをし合ったり、「今〇〇園(学校)では、こんな取り組みをしているらしいよ。」といった、地域に根ざした会だからこそ、得られる情報を共有し合ったりしています。障がいや不登校を理由に、親子ともに孤立してしまわないように、「困ったときや悩んだときには、『ひまわりの会』で話してみようかな?」と参加者同士が思い合えるような、そんな居場所作り・繋がり作りを続けています。

**会場** 表山コミュニティセンター (天白区八事石坂302-2)

**日時** 毎月第3木曜日 10:00~12:00

**問合せ先** 代表 半澤 美穂  
TEL:835-8812/090-5867-9083  
E-mail:mipo34han@docomo.ne.jp



### この指とまれ! 情報コーナー

※新型コロナウイルスの感染拡大状況により中止させていただきます。ご協力ください。

#### 点訳グループみなづき会実施 『誰でもできる点字教室』(全2回連続講座) 参加者募集!

点字は、目の不自由な方が手で触って読む文字です。点字に触れてみたい方、学んでみたい方、ぜひご参加ください。

- 日 時:6月22・29日(木)10:00~12:00
- 場 所:天白区在宅サービスセンター 研修室(原一丁目301 原ターミナルビル3階)
- 内 容:点字の読み書きなど ●定 員:先着20名
- 費 用:200円(保険料含む) ●持ち物:鉛筆またはシャープペン、消しゴム
- 申 込:6月14日(水)までに、天白区社会福祉協議会へ電話、FAX (住所・氏名・電話番号・「点字教室希望」と明記)または窓口で受付



### 2023年度 ボランティア保険のご案内

国内でのボランティア活動に関わる傷害・賠償事故を補償する保険として、「ボランティア活動保険」と「ボランティア行事用保険」があります。いずれの保険も、社会福祉協議会窓口にて受付を行っています。活動・行事前日までに申し込みください。

★ボランティア活動保険  
国内において、ボランティア活動をする方が加入できる保険で、本人がケガをした場合や、法律上の損害賠償責任を負った場合に補償される年度単位でご加入いただく保険です。

<1名あたりの保険料>

基本プラン	Aプラン 250円	Bプラン 300円	Cプラン 500円
基本+天災プラン ※地震・噴火・津波によるケガも補償	天災Aプラン 400円	天災Bプラン 500円	天災Cプラン 800円

★ボランティア行事用保険  
国内において、福祉活動やボランティア活動を目的とする団体が加入できる保険で、主催する行事(自治会や町内会主催は対象外)で、行事参加者がケガをした場合や、行事主催者が法律上の損害賠償責任を負った場合に補償される行事単位でご加入いただく保険です。保険料は、行事の内容や宿泊の有無等によって異なります。

申込・問合せ先 天白区社会福祉協議会

### 赤い羽根共同募金にご協力いただきありがとうございました!!

令和4年度 赤い羽根共同募金実績額  
赤い羽根共同募金 8,184,647円  
歳末たすけあい募金 482,036円

今年度も区民の皆様から多くの募金をお寄せいただきました。この募金は愛知県共同募金会で取りまとめられ、令和5年度に天白区の地域福祉活動の財源として配分されるほか、県下の民間社会福祉施設の充実等に活用されます。今後とも共同募金にご理解、ご協力いただきますようお願いいたします。

天白区共同募金委員会  
〒468-0015 原一丁目301 原ターミナルビル3階 天白区社会福祉協議会内 TEL809-5550 FAX809-5551  
※赤い羽根共同募金の使いみちなどの情報につきましては、QRコードを読み込むか、ホームページ(http://www.akaihan.or.jp)をご覧ください。




次の方々より天白区社会福祉協議会にご寄付をいただきました。厚くお礼申し上げます。天白区の地域福祉推進に有効に活用させていただきます。(令和4年8月1日から令和5年2月15日受付分 受付順)

- 名古屋ヤクルト販売株式会社 様
- 匿名1件

合計 2件

